

■米国：大統領令で、基幹電力システム製品の敵対国企業からの調達禁止

トランプ大統領は 2020 年 5 月 1 日、国家安全保障に不可欠な電力インフラを守るため、米国の電気事業者が敵対国の企業からの基幹電力システム（BPS : Bulk power system）に関する製品の調達・使用を禁止する大統領令に署名した。本命令の背景には、中国やロシアなどの企業が、変圧器やコンデンサなどの BPS 設備に、密かにセキュリティ上の脅威となるソフトウェア等を組み入れ、供給信頼度に悪影響を与えるリスク等への懸念の高まりがある。米国エネルギー省（DOE）は今後 150 日以内に、電気事業者が信頼できる製品を調達できるよう、特定の機器およびベンダーを「事前認定済み」として承認するための基準を確立し、公表する。また、BPS で既に使用されている危険な製品を突き止め、連邦政府が戦略を策定し、所有者と協力して、該当する機器を特定、隔離、監視および交換を可能にするなど、連邦政府の BPS 整備への監視を強化する。